

花粉削減・グリーン成長総合対策のうち  
**「新しい林業」の経営モデルの構築**

【令和6年度予算概算要求額 22,150 (16,143) 百万円の内数】

<対策のポイント>

エリートツリー等の**新たな技術の導入**により、伐採から再造林・保育に至る収支がプラスとなる**「新しい林業」の経営モデルの構築**を支援するとともに、国有林において**生産・造林の効率化技術等の実証**を行います。

<政策目標>

主伐の林業生産性向上（5割向上 [令和12年まで]）

<事業の内容>

1. 経営モデル実証事業

民間団体等が、研究機関などの支援機関と共同した実証事業を行う林業経営体を選定した上で、これらの者が新たな技術の導入により、**森林調査から素材生産・流通、再造林に至るまで収支がプラスとなる取組を行うのに必要な経費**を支援します。

2. 国有林活用型生産・造林モデル実証事業

国有林において、新たな**生産・造林の効率化技術等の実証**を行います。

<事業イメージ>

「新しい林業」の経営モデルの構築

経営モデルの実証



経営モデルの構築・普及



関連施策



持続的な経営を担う  
森林プランナー育成  
支援



林業労働災害防止  
の支援



高性能林業  
機械導入支援



再造林の推進  
等

<事業の流れ>



※ 2の事業は、国有林において直轄で実施

【お問い合わせ先】 (1の事業) 林野庁経営課 (03-3502-1629)  
 (2の事業) 業務課 (03-6744-2326)